

## 2016 年度「知の市場」共催講座開講について

### 2016 年度「知の市場」共催講座開講について

私たち日本リスクマネージャネットワーク(JRMN)は、「社会の要請に応じてリスクマネジメントの普及に取り組み、リスク事象に関する調査研究を行うとともにリスクマネージャとしての資質を磨き、社会の安全、安心の向上に資することを目的」(定款第3条)として設立した組織です。(現在会員数 41 名)

具体的な活動として会員自身の資質向上のための取り組み(リスクマネージャとしての継続教育(CPD))を基礎に、市民、学生を対象にリスクというものの見方、考え方(リスクセンス、リスクリテラシー)を普及することおよび企業、会社員を対象にしたリスクマネジメントの研修やコンサルティングなどの支援事業を両輪として行うことを目指しています。

2009 年度の知の市場の講座(東京開催)に当会の会員が参加したことをきっかけに、当会でもその設立趣旨と定款に定める「目的と事業」に合致するものとして、大阪での知の市場の活動を「リスクマネジメントの普及」という会の目的に沿うアウトリーチ活動に位置づけて取り組むこととしました。2010 年度より「知の市場」に参加し、私たちの会員自身の行う講座と、過去東京において開講されていた大阪在住講師主体で運営されていた講座をあわせて知の市場共催講座として開講しています。

2016 年度は後期の 2 講座を昨年度に引き続き開講いたします。

2011 年度から「知の市場」に新しい共通受講システムが導入され、受講の応募、講座テキストの配布・受領、レポート提出等をシステムを通じ、WEB 上で行います。

その基本的なしくみ<sup>注\*</sup>を理解していただき、積極的なご応募をお待ちしております。

注\*「知の市場」(<http://chinoichiba.org/index.html>) への受講者登録を行った上で、受講しようとする科目の「開講機関」(たとえば私たちの JRMN)を通じて受講科目応募申込を行っていただきます。

### 「知の市場」活動実績—2016 年度開講科目と 2015 年度講座実績

#### 2016 年度開講科目

	科目No.	科目名	副題	シラバス	開講場所	連携機関
後期(9月～1月)	JK131b	防疫薬総合管理	身近な生活・環境害虫防除—世界をリードする防疫薬と害虫防除技術—	JK131b シラバス	関西大学 千里山 キャンパス	日本環境動物 昆虫学会
後期(9月～1月)	JK454	環境基礎論	市民の環境問題入門	JK454 シラバス		

(掲載のシラバスは 2016 年 6 月 30 日現在のものです。)

#### 2015 年度「知の市場」活動実績

科目名	応募者	受講者	開講スケジュール	平均出席率	修了者	修了率
防疫薬総合管理 (JK131b)	18	18	2015/8/24 ～2015/12/21 毎週月曜日(18:15～20:15)	59%	7	39%
環境基礎論(JK454)	13	11	2015/9/1 ～2015/12/22 毎週火曜日(18:15～20:15)	76%	7	64%

## 応募・受講条件

知の市場の受講者登録にあたっては、知の市場ホームページにある理念と運営に賛同し、活動実績や講座の概要を理解したうえで、知の市場ホームページにある応募受講条件や応募方法などに関する諸規定を了承し、全て自己責任であることを承知した上で受講者登録を行ってください。

日本リスクマネージャネットワーク(JRMN)で開講する科目の受講科目応募申込にあたっては、知の市場ホームページにある理念と運営に賛同し、活動実績や講座の概要を理解したうえで、知の市場ホームページにある応募受講条件や応募方法などに関する諸規定を了承し、その上で開講機関である日本リスクマネージャネットワーク(JRMN)のホームページにある「2016年度「知の市場」共催講座開講について」を理解し、活動実績や講座の概要と「日本リスクマネージャネットワーク(JRMN)の開講する講座の受講にあたっての留意点に関する規定」を理解したうえで、全て自己責任であることを承知した上で受講科目応募申込を行ってください。

### 【了承していただく諸規定】

知の市場—理念と運営—(知の市場 HP より再掲)

応募及び受講に関する規定(知の市場 HP より再掲)

応募方法に関する規定(知の市場 HP より再掲)

日本リスクマネージャネットワーク(JRMN)の開講する講座の受講にあたっての留意点

成績評価及び受講修了証等の発行などに関する規定(知の市場 HP より再掲)

奨励賞の授与に関する規定(知の市場 HP より再掲)

知の市場友の会規約(知の市場 HP より再掲)

## 応募方法

知の市場の開講機関である日本リスクマネージャネットワーク(JRMN)で開講する科目の受講応募申込にあたっては、まず知の市場ホームページより受講者登録を行い、その後に受講科目応募申込を行ってください。

### 1. 受講者登録

1. 知の市場の受講応募申込をはじめて行う場合には、事前に受講者登録が必要です。
2. 受講者登録時に、ご自分で受講者 ID および PW を設定してください。

【以後、講座受講にあたっては講座運営のすべてに必要となりますので、ID, PW は忘れないように管理してください。これはあくまで知の市場に登録するだけの手続きです。】

3. 知の市場共通受講システムの受講者 ID は、開講機関によらず共通です。
4. 受講者登録は知の市場ホームページの共通受講システム(受講者登録)を介して行ってください。

【知の市場 HP (<http://chinoichiba.org/index.html>) のトップページの上欄タブの「共通受講システム(受講者登録)」をクリックしてください。開いた画面の「受講者登録」ボタンをクリックして申し込みを行います。】

5. 受講者登録にあたっては、知の市場ホームページにある「理念と運営」に賛同し、「活動実績」や「講座の概要」を理解したうえで、知の市場ホームページにある「応募受講条件」や「応募方法」など

に関する諸規定を了承し、全て自己責任であることを承知した上で受講者登録を行ってください。

6. 受講登録にあたっては、知の市場共通受講システム使用説明書応募者用を参考にしてください。

## 2. 受講科目応募申込

1. 受講を希望する科目の応募申込は、共通受講システム受講者ログイン(受講科目応募申込)からご自分で決められた受講者 ID とパスワードを入力してログインして行ってください。

【開いた画面の中段にある「受講申込受付」ボタンをクリックすると現在受講者募集中のたくさん  
の講座名が並んでいますので、スクロールしながらその中から〈受付機関：日本リスクマネ  
ジャネットワーク〉の「環境基礎論」(JK454)または「防疫薬総合管理」(JK131b)を選んで、  
〈申込受付中〉をクリックしてください。科目申し込みを行う画面が開きますので、ここ  
から受講動機等必要な事項を記入してください。】

2. 日本リスクマネジャネットワーク(JRMN)で開講する科目に応募申込する場合には、知の市場ホームページにある「理念と運営」に賛同し、「活動実績」や「講座の概要」を理解したうえで、知の市場ホームページにある「応募受講条件」や「応募方法」などに関する諸規定を了承し、その上で開講機関である当日本リスクマネジャネットワーク(JRMN)のホームページにある「2016 年度知の市場共催講座開講について」を理解し、「活動実績」や「日本リスクマネジャネットワーク(JRMN)の開講する講座の受講にあたっての留意点」を理解したうえで、全て自己責任であることを承知した上で受講科目応募申込を行ってください。
3. 受講科目応募申込にあたっては、知の市場共通受講システム使用説明書受講者用を参考にしてください。

(共通受講システムの受講者ログイン画面は、InternetExplorer の設定によっては表示されないことがありますので、その場合はツールバーにある「ページ」タブ中の「エンコード」を選択し、「自動選択」を選択したうえで該当ページを再度読み込んでください。)

[▲ページトップへ](#)

### 受講科目応募申込方法(共通受講システム)

#### 1. 共通受講システム受講者ログイン(受講科目応募申込)

受講科目応募申込はここをクリックしてから行ってください。

「応募受講条件」及び「応募方法」に記載する内容を確認し、了承のうえ、受講科目応募申込を行ってください。

#### 2. 共通受講システム受講者ログイン

講義資料のダウンロード、小レポートの入力・提出、最終レポートの入力・提出、講義終了後のアンケートなど、受講に必要な諸手続については、こちらからログインして行ってください。また、受講者への連絡事項等はこちらに掲載されます。

(共通受講システムの受講者ログイン画面は、Internet Explorer の設定によっては表示されないことがありますので、その場合はツールバーにある「ページ」タブ中の「エンコード」を選択し、「自動選択」を選択したうえで該当ページを再度読み込んでください。)

#### **受講応募にあたっての問合せ先**

受講応募にあたって手続き方法等がわかりにくい時は遠慮なく日本リスクマネージャネットワーク (JRMN)事務局アドレス ( [jrmn\\_master@jrmn.net](mailto:jrmn_master@jrmn.net) ) 宛にお問い合わせください。